

3・29

(金) 18:30~

神戸市勤労会館 大ホール

結成総会

市民にあたたかい神戸をつくる会

スタートダッシュ!
変えよう・神戸
市民の手で

「市民にあたたかい神戸をつくる会」準備会よびかけ人



「ストップ!神戸空港」の会
代表委員・医師
武村 義人



新日本婦人の会
兵庫県本部会長
岸本 友代



兵庫県商工団体連合会
副会長
村上 健次



長田生活と健康を守る会
事務局長
森口 眞良



兵庫県労働組合総連合
議長
津川 知久



日本共産党神戸市会議員団
団長
松本のり子

問い合わせ先

民主商工会・兵庫県商工団体連合会

神戸市兵庫区新開地 4-4-12

TEL 078-341-0563

よびかけ

早春の候、連日さまざまな要求実現の運動に取り組んで奮闘されている諸団体の皆さまに心から敬意を表します。

昨年10月、「市民に冷たい神戸市政を変えたい」という思いが結集し、今秋におこなわれる神戸市長選挙をともにたたかう政治組織の準備会が立ち上がりました。

阪神・淡路大震災後、神戸市政は「創造的復興」の名のもと、市民の生活再建をおさなりに、神戸空港など開発優先の「復興」をすすめてきました。また、国の悪政にならって、「行政改革」の名のもとに、各種の福祉施策の廃止、病院や保育所の民営化、職員削減と一体になった非正規低賃金労働の拡大などをすすめてきました。

この間、中学校給食の実現、こども医療費無料化、借上げ復興公営住宅からの追い出し中止、県立こども病院の移転中止など、神戸市に対する要求運動が高まっています。また18の団体政党が集う「神戸・市民要求を実現する会」も結成され、共同のとりくみもひろがりました。

これらの運動を通じ、かたくなな態度をとっていた市の態度を動かし、新年度予算案では、中学校給食実施調査費、医療費外来助成の中学卒業まで拡大が盛り込まれ、転居困難者の入居延長を検討も視野に入れた借上げ懇談会も設置されました。

しかし、神戸空港や医療産業などに多額の予算計上をしている一方、公立保育所のさらなる廃止・再編、福祉パスの生保世帯交付除外などが打ち出されるなど、「市民に冷たい神戸市政」の本質は変わっていません。

いま、差し迫った市民要求を実現するためには、さらに要求運動を発展させるとともに、市長を変え神戸市政運営の根本転換をめざす諸団体と政党が大同団結する恒常的な政治組織が求められていると考えています。

私たちは、今秋の神戸市長選挙を、要求実現選挙と位置づけ、要求運動にとりくんでいる諸団体みなさんに「市民にあたたかい神戸をつくる会」への結集をよびかけます。

諸団体の要求を総結集して、要求実現の市長選挙へ、勢いよくスタートできるよう、3月29日、総結集しましょう。

「市民にあたたかい神戸をつくる会」準備会

3月29日(金) 結成総会プログラム

18:30～20:30 神戸市勤労会館・大ホール

- 「会」結成総会の報告
- 市長選挙をめぐる情勢報告
- 各界からの要求アピール、他